

YAKUDOU

躍動

第1回市町村対抗駅伝大会

平成12年11月23日午前10時、色とりどりのユニフォームに身を包んだ県内74市町村の代表選手が県庁前を一斉にスタートしました。

静岡市チームは10区間中、区間賞を3人獲得するなど第4位と健闘しました。

静岡市選抜メンバー

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1区 松浦早希(西高) | 6区 石上恵悟(服織中) |
| 2区 庄林剛(伝馬町小) 区間賞 | 7区 畑山真希(豊田中) |
| 3区 久保田英之(巴川製紙所) | 8区 山田麗(西高) 区間賞 |
| 4区 安本純(橋高) | 9区 石井大輔(市商高) |
| 5区 大高聖枝(本田技研鈴鹿) | 10区 北島吉章(帝京大) 区間賞 |



〈静岡市のアンカー北島選手。区間賞という素晴らしい走りをみせた〉

2000年とやま国体自転車競技 少年男子スプリント優勝



石橋 慎太郎選手

(静岡北高等学校3年)

～2000年の活躍～

- 2000年JOCジュニアオリンピックカップ
スプリント優勝
- 第51回インターハイ自転車競技大会
スプリント優勝
- 第35回全国都道府県対抗自転車競技大会
スプリント優勝

〈とやま国体少年男子スプリントで優勝した石橋選手(右側)〉
平成12年10月19日 於 富山競輪場

平成12年度静岡市体育協会表彰 功労者・優秀指導者・優秀選手・優秀団体の紹介

平成13年2月22日ブケ東海静岡において、平成12年度当協会表彰式が行われました。受賞された方々は以下のとおりです。

功労章<18名>



中原 明

静岡市弓道連盟

市弓界の中核的存在として後進の育成及び連盟の発展に尽力した。



鈴木 康介

静岡市剣道連盟

居合道・杖道の愛好者の増員、杖道界の発展に寄与した。



近藤 猛之

静岡市サッカー協会

各年齢層の育成に努めると共にサッカーの底辺拡大に尽力した。



永野 哲夫

静岡市柔道連盟

体育館教室を通して、青少年の育成と会員の競技力向上に貢献した。



落合 鈴子

静岡市スキー協会

永年にわたり事務局の仕事に携わり会員活動の活性化に力を注いだ。



山本 武

静岡市相撲連盟

連盟役員・指導者として永年にわたり相撲連盟の運営に手腕を発揮した。



伏見 文夫

静岡市ソフトテニス協会

ジュニア層等の指導・育成に取り組み全体のレベルアップに貢献した。



柳澤 學

静岡市テニス協会

愛好者の為のテニス教室に力を注ぎテニス王国静岡の発展に寄与した。



漆畑 智生

静岡市バスケットボール協会

全国に先駆けミニバスケットボールを導入。今日の隆盛の基礎を築いた。



前田 棋一郎

静岡市バレーボール協会

地域婦人バレーの指導者として地域スポーツの底辺拡大に尽力した。



松永 昌一

静岡市野球連盟

市野球連盟の中心的な役割を果たし軟式野球の振興に努めた。



石川 欽士

静岡市ソフトボール協会

永年事務局の要として企画運営に携わり、協会の発展に貢献した。



藤原 林

静岡市スケート協会

永年にわたり組織作りや競技力の向上に心血を注ぎ協会の発展に功績をあげた。



有田 行雄

静岡ラジオ体操連盟

地域住民のラジオ体操の推進、指導者の育成並びに中国体操の普及に努めた。



関根 英夫

静岡市バドミントン協会

各年齢層の競技者を束ね、バドミントンの底辺拡大に貢献した。



浦田 英次郎

静岡市ゲートボール協会

静岡市のゲートボールの基礎を築き普及拡大に努めた。



鶴見 正義

静岡市中学校体育連盟

中学生の体力や競技力の向上に力を注ぎ、組織の充実に貢献した。



十時 孝

静岡市スポーツ少年団

地域児童の水泳普及を通してスポーツ少年団の普及発展に尽力した。

優秀指導者章<21名>



杉山 勝榮
静岡市弓道連盟



青木 文男
静岡市剣道連盟



望月 喜久治
静岡市山岳連盟



田畑 博央
静岡市クレイ射撃協会



井田 勝通
静岡市サッカー協会



熊谷 幸洋
静岡市柔道連盟



中森 基明
静岡市水泳協会



松下 正美
静岡市スキー協会



細倉 涼太
静岡市相撲連盟



鈴木 強
静岡市ソフトテニス協会



長嶋 則夫
静岡市テニス協会



市川 雅彦
静岡市バスケットボール協会



町田 訓孝
静岡市バレーボール協会



杉田 但
静岡市野球連盟



飯田 正之
静岡市陸上競技協会



中村 音司
静岡市ソフトボール協会



望月 千奈美
静岡市スケート協会



稲葉 新吾
静岡市体操協会



小野田 清作
静岡ラジオ体操連盟



縣 勝弘
静岡市バドミントン協会



関 元三郎
静岡市武術太極拳連盟

優秀選手章<9名>



宮城島 美緒 静岡市水泳協会
第23回全国JOCジュニアオリンピック大会
シンクロナイズドスイミング競技
16～18歳の部ソロ優勝



藤波 佳子 静岡市テニス協会
第62回全日本ベテランテニス選手権大会
女子55歳以上シングルス優勝



海野 健太 静岡市テニス協会
平成12年度全国選抜ジュニアテニス選手権大会
男子12歳以下シングルス優勝



酒井 正利 静岡市テニス協会
平成12年度全日本ジュニア選手権大会
男子12歳以下シングルス優勝



石橋 慎太郎 静岡市自転車競技連盟
 ・2000年JOCジュニアオリンピックカップスプリント優勝
 ・第51回インターハイ自転車競技大会スプリント優勝
 ・第35回全国都道府県対抗自転車競技大会スプリント優勝
 ・第55回国民体育大会自転車競技会スプリント優勝



黒田 常生 静岡市自転車競技連盟
 ・第41回全日本学生選手権自転車競技大会
 ケイリン優勝
 ・第56回全日本大学対抗選手権大会
 ケイリン優勝



片井 文乃 静岡市ボウリング連盟
 ・第17回極東選手権大会個人戦優勝



水鳥 豪敏 静岡市体操協会
 ・2000年全日本ジュニア体操競技選手権大会2部
 個人総合・種目別優勝
 ・第47回全国中学校総合体育大会体操競技の部
 種目別優勝
 ・第7回UWWカップ 個人総合・種目別優勝



高橋 俊博 静岡市ボウリング連盟
 ・第1回FIQインターナショナルシニアオープン
 男子の部優勝

優秀団体章<5団体>

中森シンクロクラブ

宮城島・鈴木組<静岡市水泳協会>
 第23回全国JOCジュニアオリンピック大会
 シンクロナイズドスイミング競技デュエット16~18歳の部優勝



静岡県ダンススポーツクラブ

久保田豊・幸組<静岡市アマチュアダンススポーツ協会>
 第8回全日本ダンススポーツグランプリin静岡
 ジュニア10ダンス優勝



静岡市ソフトテニス協会

飯田・岩本組<静岡市ソフトテニス協会>
 第14回アジアシニアソフトテニス選手権大会
 男子第三部(55歳以上)優勝



竜南テニスクラブ

大畑・渡辺組<静岡市テニス協会>
 平成12年度全日本ジュニアテニス選手権大会
 男子16歳以下ダブルス優勝



シャンソン化粧品Vマジック

<静岡市バスケットボール協会>
 第1回Wリーグ優勝



静岡国体へ向けて

静岡市内では水泳（水球・シンクロ）、体操（競技・新体操）、自転車（トラック）、ハンドボール、ソフトテニス、高校野球（公開競技）、スポーツ芸術（公開競技）、ビリヤード（デモンストレーション）の計8種目・10競技が開催されます。

今回は、静岡市自転車競技連盟と静岡市ハンドボール協会の活動を報告します!!

静岡市自転車競技連盟

昨今は、自転車競技の指導者や競技役員の確保が課題となっています。また、高校生の自転車競技人口の激減と全体の競技人口の減少が大きな問題となっています。

これらの課題を静岡市、静岡市体育協会や上部機関の協力と指導を得ることや、インターネットを利用した役員間の情報の共有や連絡網の充実と普及大会の拡充を図るなど一步一步克服していきたくと考えています。また、これまでの個人の力に頼っていた指導やそれらを門外不出、一子相伝とすることなくマニュアル化し、全体の底上げを図りたいと考えています。

平成15年に静岡市で開催される国体の自転車競技に向かって、最善の努力を払っていくとともに、この大会で好成績を残すことだけを目指と考えるのではなく、これを将来への飛躍の機会と捉え、長期計画のもとに選手層の充実、指導者の養成、組織作りや財源の確保を図っていきたくと考えています。



〈とやま国体少年男子スプリント〉
優勝の石橋選手（北高）

静岡市ハンドボール協会

平成15年開催の「NEW!!わかふじ国体」ハンドボール競技成年男女の部が中央・北部・市立高校各体育館で行われます。ハンドボール協会では、小・中学生スポーツ教室や城北高校体育館での夜間中学生ハンドボール教室等に指導者を派遣し、高校男女強化合宿練習会、各種市民大会等を主催・主管しています。協会の登録団体は21チームで競技者は450人を超えるまでになってきました。ハンドボールはマイナーなスポーツではありますが、関係者の努力が少しずつ実ってきたように思います。

では協会の注目選手を紹介します。城北高校出身の森愛美子選手（日女体大）は大学1

年生からレギュラーとして活躍し、糠谷江理子選手（中京大）は東海リーグでベスト7に選出されるなど、高校時代以上の頑張りをみせています。東高出身の増田真一選手は名工大で1年生からレギュラーとして活躍しています。今年城北高校卒業の秋山絢選手は日女体大に、出雲史子選手は日本リーグのソニーに進路が決まり今後が楽しみです。

今後も選手強化と底辺拡大を重要課題として、協会一致団結して取り組んでいきたいと考えています。



〈体育の日協賛 第6回秋山杯 市民ハンドボール大会〉

第54回県民スポーツ祭出場選手壮行会 第1回市町村対抗駅伝競争大会出場選手団激励会



壮行会・激励会が9月30日、アイセル21ホールに300余名の参加を得て開催されました。この会は、静岡市体育協会が、静岡県民スポーツ祭を静岡市民スポーツの競技力向上及び普及の場として捉え、積極的に関わってゆくためと、参加者の静岡市民代表としての誇りや県民スポーツ祭に対する市民の関心を高め、地域活性化の一助としたいとの考えから実施するものです。

会に先立ちトークショー「スポーツと私」をSBS静岡放送鈴木アナウンサー司会、ゲストとして元シャンソンバスケットボール部清川アキ選手（旧姓一乗）・静岡市ボウリング連盟片井文乃選手を迎えて行われました。

鈴木アナウンサーの軽妙な語り口と、スポーツを極めたものが語るスポーツ観は、同じスポーツを行う参加協会員に新しい発見と共感を与えました。



〈「トークショー」 左より鈴木アナウンサー 清川選手 片井選手〉



〈「選手宣誓」 中川選手〉

続いて、駅伝激励会が行われました。

9月24日西ヶ谷陸上競技場で静岡市代表選手の選考が行われ、選ばれた18名の選手が笹井静岡市陸上競技協会会長から紹介されました。

篠崎助役より激励の言葉と、静岡市代表旗の授与がありました。最後に選手団を代表して、久保田選手から全力を出して、上位入賞を果たしたいという決意の言葉があり閉会しました。



〈「駅伝激励会」 篠崎助役激励の言葉〉

中国北京体育大学との体育交流覚書期間延長式に参加



9月21日から26日の日程で宗会長、白井専務理事、細美評議員3名で北京体育大学と体育友好交流の覚書期間延長式に出席、和やかなうちに調印が交わされました。

1988年(昭和63年)北京体育大学との体育友好交流覚書調印以来、3年毎に覚書期間延長の調印を交わして今回は5回目の調印式となりましたが、この間多くの種目団体が北京体育大学を訪問し、スポーツの技術を図りながら、国際親善の役割を重ねてきました。中国国立北京体育大学との交流に行政が関係しないで一静岡市体育協会とで行われているのは、非常に珍しいケースです。静岡市のスポーツの普及・振興のために今後も続けていきたいと思います。

静岡市日中体育交流団北京市訪問

静岡市バスケットボール協会
副会長 正守 宏三

(財)静岡市体育協会は、平成15年の静岡国体に向け選手の強化を図る市バスケットボール協会の要請を受け、北京市に中学生チームの派遣を支援することを決定し選手団を編成。高木英夫(市体協常務理事)を団長に、選考会で選出された中学2年生男女12名とスタッフの一行は8月25日成田空港を出発し、翌26日に北京体育大学を表敬訪問、規模の大きさと施設の充実に驚愕しました。27・28日は北京市西城区の公立中学校4校の男女チームと頤方園体育健康城を会場に8試合を行い全勝するという好成績をあげ目的の一端を達成することができました。選手団はさらに中国の自然や歴史を学習するため紫禁城・明の十三陵・万里の長城などを見学し、30日全員元気に帰国しました。



第5回体育協会バザー

恒例の体協バザーは平成12年10月22日(日)に西ヶ谷総合運動場に於いて実施されました。天候が心配されましたが、薄日が差す曇り空の下、売店もフリーマーケットも盛況のうちに終了することができました。これも加盟団体や各教室生の皆様、また体協役員の援助をいただいた成果であったと思います。

今後も皆様のご期待に添えるよう、職員一同頑張りますので宜しくお願い申し上げます。

第4回体育協会ウォーキング

いざ梶原山へ絶景を求めて!

抜けるような快晴に恵まれ、恒例の体協ウォーキングを昨秋11月26日に開催致しました。この日は「いざ梶原山へ絶景を求めて!」をキャッチフレーズに親子連れや中高年輩者のグループ男女130名のウォーキングとなりました。

昼食地点の梶原山山頂では、参加賞の甘いみかんを食べながら、静岡市・清水市をはじめ伊豆半島・御前崎までも一望する360度の大パノラマに参加者は山道の疲れも吹き飛ばす大満足の笑顔を覗かせていました。千代田小学校から梶原山山頂を経由して、大内観音(清水市)までの全行程12kmを全員が完歩し、無事に終了しました。平成13年度は、市スポーツ振興課と体育協会の合同事業として実施する予定です。



加盟団体紹介

静岡市剣道連盟 会長 林 学

静岡市剣道連盟は、剣道教室・少年団21、中学20、高校16、一般14、道場8、居合道9団体の計88団体が加盟し、各体育館や道場において少年少女より80歳過ぎの高齢者まで稽古に励んでいます。全日本剣道連盟の「剣道とは、剣の理法の修練による人間形成の道である。」という剣道理念の基、各団体の指導者は技術の向上と共に人間形成にも重点を置き指導しています。

市連盟は、大会委員会・技術指導委員会・審査担当委員会・選考委員会の各委員会があり、事務局と共に年間の事業を行っています。当連盟の事業は、4月の静岡まつり協賛少年剣道大会、8月の

近県青少年剣道大会、10月の市民剣道大会を柱に、年3回の1級審査会・講習会・日本剣道形講習会、毎週木曜日の一般の稽古会と中学生の稽古会を行っています。以前の事業は試合を中心としたものでしたが、近年、小・中学生を主に稽古会・講習会に重点を置き、基本を重視した正しい剣道の普及に力を入れています。

戦前、大日本武徳会を中心とし隆盛を極めた剣道は敗戦により壊滅的な打撃を受け、一般はもちろん、学校教育の場からも完全に追放され、中止のやむなきに至りましたが、多くの諸先輩の熱意により、しない競技として再出発し、さらに愛好者の努力により講和条

約の調印を契機として剣道を復活させ、全剣連、県剣連の発足と共に静岡市剣道連盟が昭和27年4月1日に結成されました。

現在、静岡市剣道連盟は平成14年4月の創立50周年を目指し、記念式典・記念大会・記念誌発行を準備中です。「温故知新」という言葉がありますが、今日の剣道連盟の発展を思うにつけ、戦前・戦後幾多の困難を克服し、市剣連を創立・育てられた諸先生のご苦労に対し心から感謝と敬意をはらうと共に、今、先輩たちの足跡を記録しなければと、使命感に燃えています。

編集後記

平成15年には「NEW!! わかふじ国体」が静岡で開催されます。静岡市の競技者が活躍されるよう応援していきたいと思えます。

静岡市体育協会の「躍動」では、静岡市スポーツの現状や各スポーツイベントなどを今後も発信していきたいと思えます。

(調査広報委員会)

YAKUDOU

第43号

編集・発行

(財)静岡市体育協会
TEL (054) 273-1788



〈南部体育館の剣道教室〉

静岡市剣道連盟

会長 林 学

〈事務局〉

静岡市有永426 (古谷方)

TEL 054-245-1760